



ハロウィン



れいわ ねん
令和7年

がつ にち
1月18日

だい ごう
第26号

しゃかいふくしほうじんむさしのかい
社会福祉法人武藏野会

〒179-0072

TEL : 03 (3976) 5100

ねりまくりひかりおかふくしえん
練馬区立光が丘福祉園

とうきょうとねりまくひかりおか
東京都練馬区光が丘2-4-10

FAX : 03 (3976) 5432



ひとりの笑顔と安全・安心、居場所と出番の確保のために頑張ります

練馬区立光が丘福祉園は、東京都区内では最大級の光が丘団地の北東部、1801世帯を抱える都営光が丘第三アパートの10号棟1階にあります。定員40人の障害福祉サービス（生活介護）を提供する通所事業所で、施設の開所は1988年（S63年）、今年度で開設37年目を迎えました。2011年（H23年）からは私たち武藏野会が練馬区から運営を受託、14年目となりました。

日頃より第三アパートはじめ団地内外の皆様にはアルミ缶のリサイクル活動や施設行事、活動ボランティアなどにご協力いただき、どうもありがとうございます。様々な障害ゆえに生活全般でケアを必要とする人たちが毎日利用されていますが、それ以外に練馬区の大好きな社会資源、福祉の専門家として、防災拠点（福祉避難所）や福祉教育・人材育成、地域の方々の困りごとの相談に応じる役割もあります（地域公益活動）。地域の皆様が定期的に当園を利用され、こども食堂（みんなん家様）や風船バレー体験会（練馬ふうせんバーボールの会様）なども行っています。ぜひお気軽に光が丘福祉園にお問い合わせ、お訪ねください。お一人おひとりが暮らしやすい地域づくりのため、一同、皆様のご来園をお待ちしております。

施設長 金澤 正義



ひかりまつり

がつ にち ど じっし
7月27日(土)、ひかりまつりを実施しま
した！久しぶりの開催となりましたが、
かいじじかんまえ すで いりぐち ま ひと
開始時間前から既に入口で待っている人も
おり、多くの地域の方々が足を運んでくださ
いました。景品は豪華な花火セットや人気の
キャラクターグッズ等を取り揃え、皆さん
真剣な様子でゲームに参加されていました。
かいじょう こうひょう く かえ
バザー会場やカラオケも好評で、繰り返し
ねっしょう かた らいねん ちいき
熱唱される方もいました。また来年も地域
みなさま あ ひ こころ ま のぞ
の皆様と会える日を心から待ち望んでいま
す。



ひかりフェスタ

がつ にち もく かいさい
11月14日(木)、ひかりフェスタが開催さ
れました！今年は利用者も職員も全員が
あつ うんどうかい
ホールに集まり、運動会のようにグループ
たいこうきょうぎ ごぜん たまはこ こ
対抗競技として、午前に「玉運び」、午後に
たまさか おこな きょうぎ みな しんけん
「玉探し」を行い、どの競技でも皆さん真剣
とくく おお にぎ
に取り組まれ、大きな賑わいとなりました。
きょうぎ お あと ごと きねん
競技が終わった後はグループ毎に記念の
しゅうごうしゃしん さつえい しょうじょう いっしょ しせつちょう
集合写真を撮影し、賞状と一緒に施設長
みな うれ わら あか
から受け取ると、皆さん嬉しそうに笑い、明
ひょうじょう
るい表情になっていました。



いどうすいそくかん 移動水族館



10月17日(木)、葛西臨海水族園の移動水族館
がやってきました！ カクレクマノミなどの魚
が泳ぐ水槽の他に、貝や鮫の皮などを触ることの
できる標本展示もありました。近くで水槽を見
たり、貝を耳に当てたり、皆さん思い思いに楽し
んでいました。当日は、近隣の保育園児にも来て
いただきました。「これはなんという魚？」と
質問する賑やかな声が飛び交い、楽しい一日にな
りました。



ふうせんバレー

11月16日(土)に、練馬ふうせんバレーボ
ールの会スタッフの皆さんと一緒に、ふうせん
バレーを行いました！ グループで円になっ
てラリーを繋いだり、相手チームと対戦をした
りと、色々な楽しみ方で盛り上りました！
皆さんたくさんのふうせんを空中に飛ばそう
と頑張って手を伸ばし、楽しまれていま
した。



しょうがいしゃ 障害者フェスティバル

12月7日(土)、障害者フェスティバルに
参加しました！ 天候にも恵まれ、イチョウの
黄葉も鮮やかでした。模擬店では可愛らしい
雑貨を手に取ったり、楽しいゲームで盛り上
がったりと、賑やかな雰囲気が広がっていました。
会場には焼きそばの芳ばしい香りが漂
い、多くの利用者が足を止め、購入されてい
ました。



ハピひかシリーズ

今年度はハピひかスイーツ、ハピひか駅弁、ハピひか屋台、ハピひか防災、ハピひかハロウィン、ハピひかクリスマスと6回にわたってイベントを実施しました。

駅弁や屋台など普段とは違う特別な給食に舌鼓を打つ方、ハロウィンやクリスマスなど季節感を感じて楽しむ方、様々な楽しみ方があったとおも思います。



武蔵野会後援会 溫かい支援をお待ちしております

社会福祉法人武蔵野会が経営する施設とグループホームの利用者のために、より良い環境や施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により、会の拡大を図り、法人の運営基盤の確立を応援しておりますので、ぜひご協力をお願い申し上げます。

～お問い合わせ先～

〒193-0931 八王子市台町1-19-3

TEL: 042-626-9772 武蔵野会後援会事務局



ボランティア募集

《ボランティアの募集内容》

- ① 利用者の方との散歩・作業・外出の付添
- ② 裁縫・紙細工など利用者活動の手伝い

《ボランティアの時間帯》

曜日 : 月曜日～金曜日
時間 : 午前9:30～午後3:30
お気軽に、お問い合わせください。

担当者: 岸、土持

〒179-0072 東京都練馬区光が丘2-4-10
TEL: 03-3976-5100
FAX: 03-3976-5432

製品紹介

「可愛い！」と好評の、ビーズ製品やメモ帳、ふせんをはじめ、古布の会の方が、着なくなった浴衣などから作った、布ぞうりや猫のクリップなど、様々な製品づくりに取り組んでいます。



これからも、心を込めて製品を作ります。園で常時販売中です。

編集後記

冬の風物詩はと問われれば、クリスマスやお正月等の意見があるかと思いますが、おせちや鍋料理といった美味しい食べ物も捨てがたいですね。猫に炬燵のイメージが強い人もいるのではないでしょうか。風邪に気を付けて温かくお過ごしください。担当:園田